医療保護入院者退院支援委員会の活用

～ 模擬退院支援委員会を通じて権利擁護を考える ～

日付	時間	会場	受講料
2027 年 2 月 20 日（土）	12:30 受付開始 13:00～17:00	井之頭病院	1,000 円

対象者　都内で精神保健医療福祉の業務に携わる方

※職種、経験年数は問いません　※定員 50 名

なぜ、いま「医療保護入院者退院支援委員会」を活用するのか

2024 年 4 月の精神保健福祉法改正により、医療保護入院者への退院促進措置は大きく強化されました。入院期間や更新時の手続きがより明確になった一方、実務が「更新のための事務手続き」に偏ると、本来の目的である退院支援に活かされにくくなってしまいます。

この研修では、医療・地域・行政などが参加する「退院支援委員会」を、本人の希望と地域生活をつなぐ場としてどう活かすかを、模擬退院支援委員会を通じて体験的に考えます。

この研修で考えること

- 本人の意思と希望
- 多機関での情報共有
- 委員会を形骸化させない工夫
- 権利擁護につながる実践

参加にあたって

本研修は、（公社）日本精神保健福祉士協会の「多機関連携による退院促進措置を推進するための研修」の伝達研修です。内容を一部変更して実施します。

参加にあたっては、（公社）日本精神保健福祉士協会が作成した講義動画の事前視聴が必須です。

※事前視聴動画の URL は裏面をご参照ください。

申込は下記二次元コードから

申込締切は１/24（日）

入金締切は１/31（日）

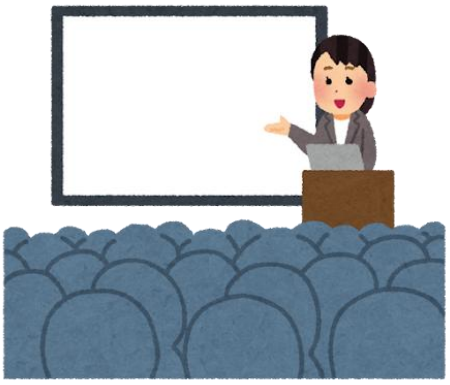
主催：（一社）東京精神保健福祉士協会 研修委員会

【事前視聴動画】

動画タイトル	URL	二次元コード
法改正の概要と目的（約 17 分）	https://youtu.be/H_gXSByCPH4	
多角的なかかわりとアセスメントに基づく実践（約 21 分）	https://youtu.be/RV8OYjXmpfg	
地域援助事業者の紹介と連携（約 19 分）	https://youtu.be/SBfY2Sk4rgo	
退院支援委員会（約 15 分）	https://youtu.be/6WtSei-R-H4	

【研修当日のプログラム内容】

① オリエンテーション
② 自己紹介 ＆ 動画の感想・現状・課題の共有
③ 退院支援委員会デモンストレーション
④ 架空事例の読み込み ＆ アセスメントワーク
⑤ 模擬医療保護入院者退院支援委員会
⑥ 全体シェアリング ＆ 講師総評



【演習講師紹介】

大塚 直子 氏（精神保健福祉士）

＜略歴・現職＞

・（公社）日本精神保健福祉士協会 精神医療委員会 委員長
・（公財）井之頭病院 相談室長

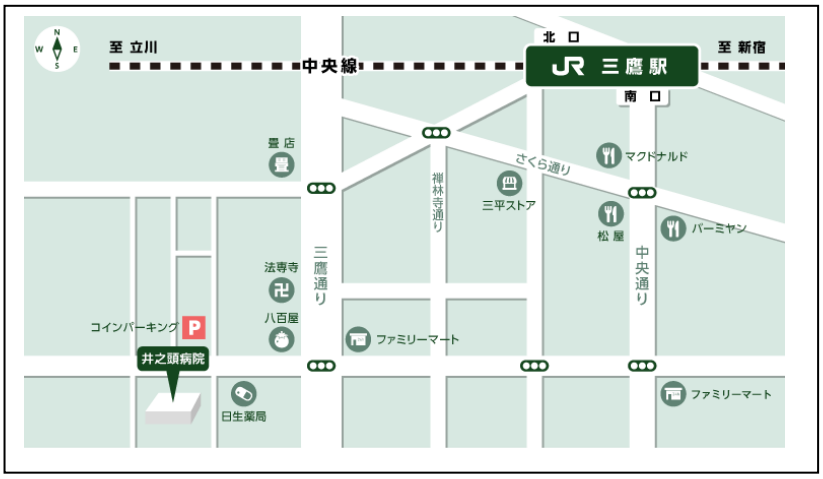
※本研修の「模擬医療保護入院者退院支援委員会」の演習講師・総評を担当していただきます。

【会場アクセス】

〒181-8531
東京都三鷹市上連雀 4-14-1
井之頭病院
１号館９階大会議室

＜電車＞

三鷹駅より 徒歩 10 分



【問合せ先】

（一社）東京精神保健福祉士協会 研修委員会
kensyu@tokyo-psw.com